

第二次魚沼市 子ども読書活動 推進計画

概要版

計画期間 令和8年度～令和12年度
(2026年度) (2030年度)

～本が暮らしにとけこむ魚沼
心豊かで健やかな子どもの育成～



基本方針

読書に親しむ機会
の提供と読書環境
の整備

家庭、地域、保育園、学校、図書館などが行っている取組みを充実させ、子どもたちが読書に親しめる機会の提供や施設の整備に努めます。

子どもの読書活動
についての
情報発信

読書の楽しさ、意義などについて関係機関が情報発信を行い、読書への理解や関心を深める啓発活動を行います。

関係機関との
連携・協働

子どもの意欲的な読書活動を推進し、生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、関係機関や団体との連携・協働に取り組みます。

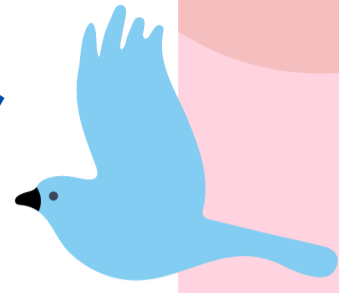
魚沼市教育委員会

魚沼市教育委員会事務局
生涯学習課

☎ 025-793-7480

syogaigakusyuu@city.uonuma.lg.jp

このように
取り組み
ます



学習における言語能力の育成について…
読書が好きな子どもほど各教科の正答率・スコア
が高い傾向が見られますが、その割合が全国的に
減少傾向にあります。

出典：「令和7年度全国学力・学習状況調査」(文部科学省・国立教育政策研究所)

家庭・ 地域 では

- 10ヵ月児とその保護者向けのブックスタートを引き続き推進します。
- 6年生向けのセカンドブックプレゼントを継続して実施します。
- 魅力的な乳幼児向けイベントを実施します。
- 保護者へ読み聞かせの楽しさやその効果をさらに啓発し
絵本などを紹介します。



保育園等 では

- 図書館と連携し、保護者へ家庭で読んでほしい本などを紹介します。
- 図書コーナーを充実させ、本に親しむ機会を増やします。団体貸出など
の利用により、読書に親しむ機会を増やします。また、図書館と連携
し、出前おはなし会やおすすめ図書リストの配布を検討します。
- 日常的に読み聞かせを実施します。

学校 では

- 児童・生徒の成長に応じて学校図書館の蔵書の充実を図ります。地域の
図書館と連携し、団体貸出などを活用しやすい仕組みを作ります。
- 保護者へ家庭での読書環境を整えられるようさらに啓発します。
- ボランティアなどと協力し、読み聞かせを行います。おすすめ図書の
紹介や子ども同士による本の紹介などを行います。
- 全校で朝読書、読書週間などを設けて読書時間を確保します。

図書館 では

- 読書バリアフリー法に基づき図書の充実を図り、設置方法や展示を
工夫します。また、誰でも利用しやすい施設の整備を図ります。
- 10代向け企画や読書会で読書の魅力を発信します。また、図書館公式
LINEアカウントの普及を進めます。
- 学校などの関連機関や関連団体との連携・協働に努めます。
- 保護者・学校向けの広報・啓発活動の充実を図ります。
- 電子書籍の導入について検討します。



子どもたちが生涯を通じて本に親しむことができるよう、
この計画を通じて、読書環境の整備と意欲的な読書活動を推進します。
心豊かで健やかな子どもの育成を目指します。